

# マテリアリティ（重要課題） への取り組みについて

2025年4月2日



このまち思いエネルギー。

広島ガス株式会社



# 広島ガスグループにおけるサステナビリティ経営について

当社グループは、持続的な成長と発展を目指し、自社の事業活動と社会的な課題とを結びつけたマテリアリティ（重要課題）を特定し、経営理念に基づく経営課題として位置づけると共に、中期経営計画などの経営計画を通じて、「企業価値」と「環境・社会価値」を両立したサステナビリティ経営を推進してまいります。

このまちのエネルギー事業者として「安定供給」と「保安の確保」という変わらぬ責務を全うしつつ、カーボンニュートラルの実現やSDGsの達成に向けたサステナブルな活動に果敢にチャレンジすることで、「このまち」の明るい未来を創造してまいります。

## 経営理念：地域社会から信頼される会社をめざす

### マテリアリティ



脱炭素社会への貢献



デジタル技術を活用した  
社会課題の解決



多様な人材の活躍・  
働きがいの向上



地域のエネルギー  
供給事業者として  
健全な発展



ガバナンス・  
コンプライアンスの推進



エネルギーの安定供給



地域社会への貢献

### 広島ガスグループ2030年ビジョン

広島ガスグループ

2050年  
カーボンニュートラル  
への取り組み



ガス

電気

環境

### 広島ガスグループ中期経営計画

幸せにつながる感動発信



広島ガスグループ  
このまち思い  
SDGs実行宣言  
～笑顔あふれる未来へのAction～



# 脱炭素社会への貢献

指標	都市ガス販売量	目標 ※液売・CNGを含む	750百万m <sup>3</sup>
達成年度	2030年度	2023年度実績	497百万m <sup>3</sup>

お客さま先の低・脱炭素化提案を中心としたガス事業の「深化」によりガス拡販をめざす

## 業務用・産業用分野

### ● カーボン・オフセット都市ガスの提案

CO<sub>2</sub>低減を求める社会ニーズへの対応として、カーボン・オフセット都市ガスの提案を開始

2022年4月：ボランタリー型の販売開始  
2024年9月：温対法SHK制度におけるCO<sub>2</sub>排出係数低減型の提案開始



### ● 燃料転換の推進

石炭・重油などの油燃料から天然ガスへの転換によりCO<sub>2</sub>の削減を推進

### ● 天然ガス高度利用の推進

ガス空調システムによる夏期・冬期の消費電力の平準化や、ガスコーデネーションシステムによる廃熱の有効利用により、省エネ、省CO<sub>2</sub>の底上げを推進



### ● まちづくりへの参画

計画段階より参画し、天然ガスの高度利用促進を提案、累積CO<sub>2</sub>の低減を推進

基幹事業である天然ガスを中心としたガス体エネルギーの普及拡大・高効率利用・安定供給を通じ、

持続可能な社会に貢献する

## 家庭用分野

### ● エネファームの発電余剰買取の普及拡大

ご家庭で発電した電気のうち、使われなかった電気を社会全体で活用することでCO<sub>2</sub>削減に貢献



### ● エネファームによるCO<sub>2</sub>削減事業

国が運営する「J-クレジット」制度のプロジェクトとして登録された事業で、エネファームで削減されたCO<sub>2</sub>を当社が譲り受けることにより、CO<sub>2</sub>の削減に利用

### ● 環境負荷低減への取り組み

2023年度に続き、環境負荷低減の取り組みの一環として、ガス展の各会場の電力使用やご来場のお客さまの移動などに伴い排出されるCO<sub>2</sub>について、「カーボン・オフセット」を実施



### ● 省エネへの取り組み

省エネ情報提供の取り組みが、経済産業省より高い評価を受けるなど、お客さま先での省エネ・省CO<sub>2</sub>を推進



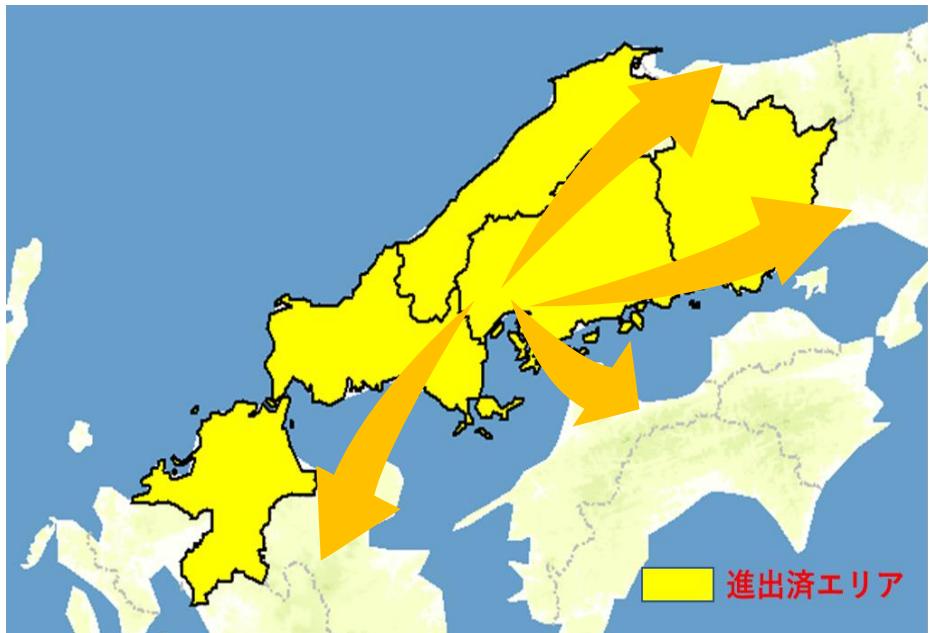


# 脱炭素社会への貢献

指標	LPガス販売量	目標	120千t
達成年度	2030年度	2023年度実績	81千t

## 産業用による広域営業

2019年岡山地区初進出  
2021年九州地区初進出



- ・物流網の整備による広域営業の強化
- ・重油からの燃料転換の推進 (CO<sub>2</sub>の削減貢献)

## カーボンニュートラルLPガス



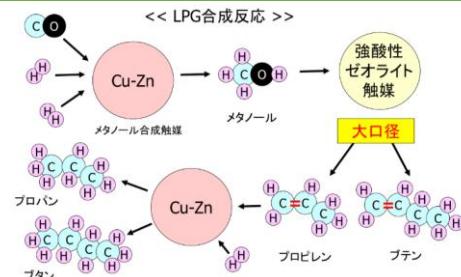
(花の塔)

2024ひろしまフラワーフェスティバルのシンボルである、「花の塔」聖火台に初のカーボンオフセットLPガスを供給

自治体のカーボンオフセットLPガス採用の契機へ

## グリーンLPGの共同研究

広島大学、広島ガス(株)および広島ガスプロパン(株)の3者は、グリーンLPGの共同研究契約を締結



斎間等 特命教授（今回の共同研究者）の博士論文  
「複合触媒を用いた合成ガスからの炭化水素合成」

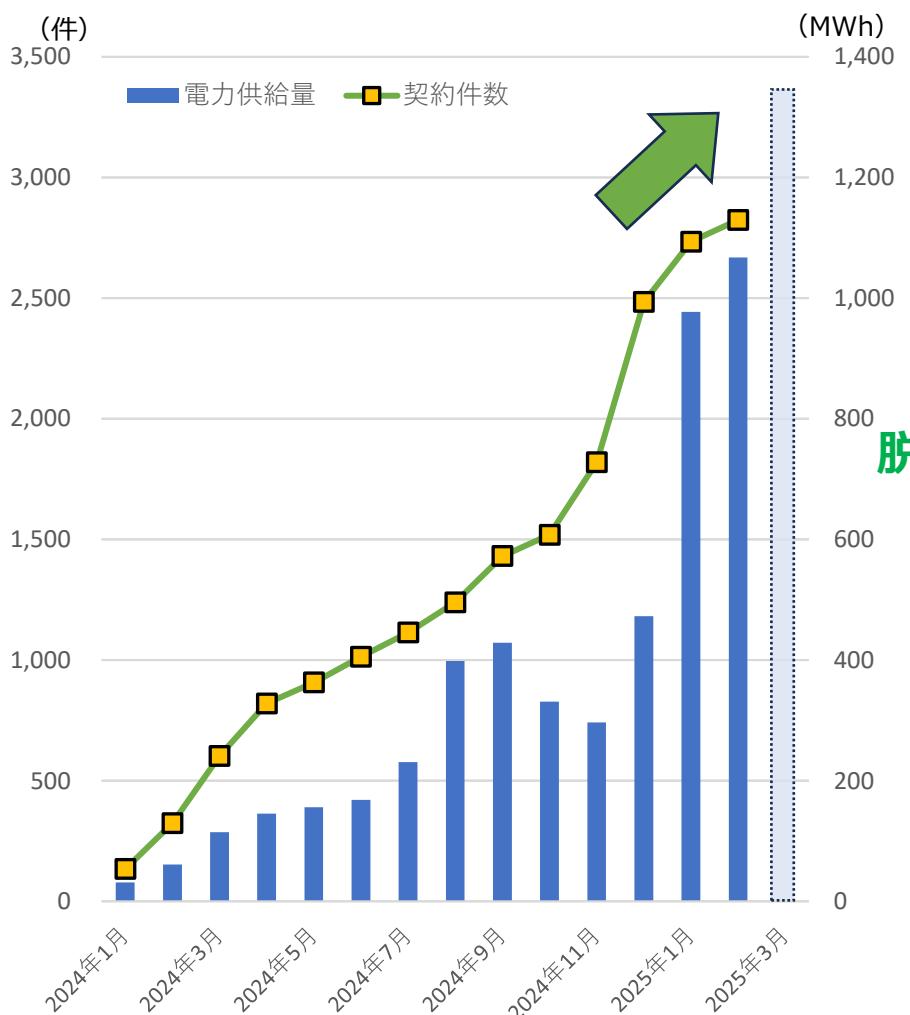
脱炭素社会の実現に向けた新技術の共同研究に取り組む



# 脱炭素社会への貢献

指標	電力供給量	目標	350GWh (100,000件)
達成年度	2030年度	2023年度実績	409MWh (603件)

電力事業を拡大し、全国展開による350GWh (契約件数10万件) の早期達成を目指す



**2025年2月までの  
グリーン電力販売量累計による  
CO<sub>2</sub>排出削減量は約2,118,000kg**

※2021年度全国平均係数:  
CO<sub>2</sub>排出係数0.434kg-CO<sub>2</sub>/kWh

**広島ガスの電気  
さらなる拡大**

**脱炭素社会への貢献**

**約151,200本分  
の貢献**

※杉の木 1本あたりの年間CO<sub>2</sub>吸収量を14kg  
(環境省資料より抜粋)として試算



**新料金メニューでのさらなる需要拡大**

**電力販売拡大による脱炭素社会への貢献**

グリーンオプションメニュー  
も準備し、CO<sub>2</sub>排出削減への  
取り組みを継続していく



**このまち電気**



# 脱炭素社会への貢献

指標	CO <sub>2</sub> 排出削減貢献量	目標	30万t/年※
達成年度	2030年度	2023年度実績	2.8万 t

※当社およびお客さま先における2021年度からのCO<sub>2</sub>排出削減貢献量

天然ガス・LPガスシフトおよび高度利用などを推進しつつ、グリーン電力の提供や自社での省エネ活動などを通じ、CO<sub>2</sub>削減に貢献していきます。



天然ガス・LPガスシフト(燃料転換したボイラ)



天然ガス高度利用  
(エネファーム)



グリーン電力の提供



廿日市工場での廃棄物焼却施設の未利用熱利用



# 脱炭素社会への貢献

指標	再生可能エネルギー電源取扱量	目標	6万kW ※
達成年度	2030年度	2023年度実績	4.6万kW

※太陽光、風力、バイオマスなど固定価格買取制度(FIT)の適用電源を含む（対象会社：広島ガスグループ）

## 再生可能エネルギー電源の開発を継続拡大

- ・バイオマス発電をはじめとする再生可能エネルギーの開発を通じ、脱炭素社会の実現に貢献する
- ・新たにバイオマス発電や風力発電など多様な再生可能エネルギーを開発し、2030年度に6万kWまで拡大

### 運用中の再生可能エネルギー

- 「海田発電所(バイオマス)」
  - ・発電規模4.48万kW※  
(※発電出力11.2万kW  
バイオマス混焼率80%)
  - ・中国電力(株)と共同運営



- 「東尾道太陽光発電所」
  - ・発電規模850kW
  - ・自己託送にて本社ビル等8拠点へ電力供給



- 「志和堀小水力発電所」
  - ・発電規模95kW
  - ・FITにて全量売電



### (目標) 再生可能エネルギー開発

4.7万  
kW

2024年度

6万kW

2030年度

### 今後の主な取組計画

- ・国内材を利用したバイオマス発電事業
- ・小形風力発電事業 等





# デジタル技術を活用した社会課題の解決

指標	DXによる業務の削減時間数	目標	累計54,000時間の削減
達成年度	2030年度	2023年度実績	10,128時間

## デジタル技術の活用による高付加価値の創造と業務効率化を推進、新たな事業領域へ挑戦する

- 「DXによる効率化」の取り組みにより、累計54,000時間（30人分要員創出）の削減を目標としている
- 創出した「時間」「余力」「要員」により、CNに貢献する人的資本の確保を進める

### 取り組み事例 (既存業務の高度化・効率化)

- 既存データの一元管理、見える化  
→ データ検索時間の短縮、交渉根拠データとしての活用
- 遠隔監視システムの導入、作成  
→ BCP強化、監視業務効率化

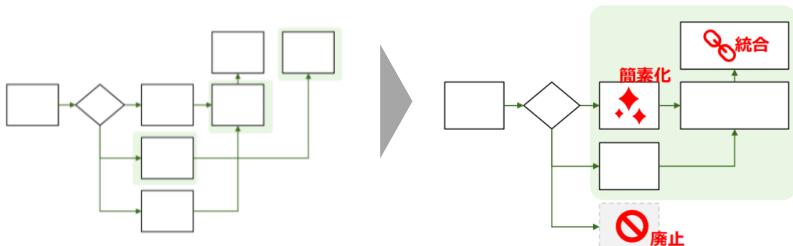
等



従業員の能力向上 + エネルギー関連データ・知見の蓄積 + 時間・余力・要員の創出

### 今後の取り組みテーマ (業務改革型取り組みへのシフト)

- やめる・減らす・変えるという意識を持ち、業務整理
- 改革後の業務に対し、デジタル技術を適用  
→ より大きな効果創出を期待



CNに貢献する人的資本を確保し、新たな事業領域へ挑戦する



# 多様な人材の活躍・働きがいの向上

指標	キャリア採用の実施	目標	3人以上/年
達成年度	2026年度	2023年度実績	—

## 【キャリア採用の実施】

特定のスキルや経験等を持つ『多様な人材』や『即戦力』の確保により、再生可能エネルギー電源の開発等、時流の変化を踏まえた事業展開を支えていきます。

### 持続可能な成長の実現

- 多様な人材の採用による「包摂的な職場環境の実現」を図り、個人の特性・自己表現を尊重することで、創造性や革新的な発想を促進し、組織の成長と発展に繋げます
- 高度な専門知識や技術、経験を持つ人材を採用・育成することで、組織の技術力や開発能力等を向上させます

### 求める人材と募集方法

#### ＜求める人材＞

- 高度な専門知識や技術を持ち、特定分野での専門性が高い人材
- 特定の職務や業界での実務経験があり、すぐに業務に貢献できる人材

#### ＜募集方法＞

- 自社HP、リファラル採用、転職サイトへの掲載、人材紹介 等

## 【実績と目標】

キャリア採用（人）	年度	2024	2025	2026
	目標	3	3	3
実績	2	—	—	



指標	女性の管理職昇格比率	目標	30%以上
達成年度	2030年度	2023年度実績	5.6%

## 【女性の管理職昇格比率向上に向けた取り組み】

育成面でのサポート（自身のキャリアプランを描くことができる環境）と制度面でのサポート（仕事とライフイベントの両立を支援できる環境）の両方での取り組みを行っております。

### 育成面でのサポート

- 男女問わず総合職として採用、職域を全部門、グループに拡大し、「多様な人材が活躍できる組織風土づくり」に取り組んでいる
- 採用人数に占める女性比率の目標を30%以上とし、女性比率を高めている
- 女性活躍推進を目的とする研修を年1回開催し、女性従業員が自身のキャリアプランを描くことができる環境づくりに取り組んでいる

### 【採用人数に占める女性割合の推移】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
採用人数に占める女性割合 (%)	40.0	41.7	42.1	55.6	41.2

### 制度面でのサポート

- 育児休業制度、育児短時間勤務制度、テレワーク勤務制度などを整備  
(厚生労働大臣が認定する「くるみん認定」を取得済)

### 【育児短時間フレックス制度利用者の推移】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
育児短時間フレックス利用者 (人)	17	17	21	20	19

### 【育児休業制度利用者数と復職率の推移】

年度	2019	2020	2021	2022	2023	
	利用者(人)	8	8	6	14	22
育児休業制度	利用者の復職率 (%)	100	100	100	100	100
	利用者の復職率 (%)	100	100	100	100	100

目標を上回っており、今後も継続して比率を高めていく。

制度を利用したい方が柔軟に活用できている。



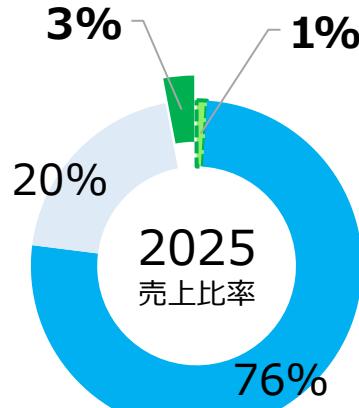
	連結経常利益	事業構成比（※売上高比率）
目標 達成年度：2030年度	70億円規模	都市ガス事業：70% LPG事業：20% その他事業：10%
2023年度実績	33億円	都市ガス事業：78% LPG事業：19% その他事業：3%

## 電力事業の拡大と、新セグメントとしての確立・拡大を目指す

現時点

2030ビジョンからその先へ

その他事業の割合は  
実質 4% 程度

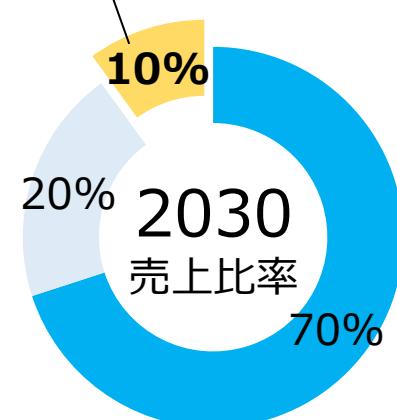


このまち電気



電力事業と再生可能エネルギー  
関連事業の売上・利益を増加

新たな事業セグメント



凡例

■ 都市ガス事業  
■ LPG事業

■ その他事業（建設工事・介護・保険代理店）  
■ 再エネ等（現状、都市ガス事業に含むもの）

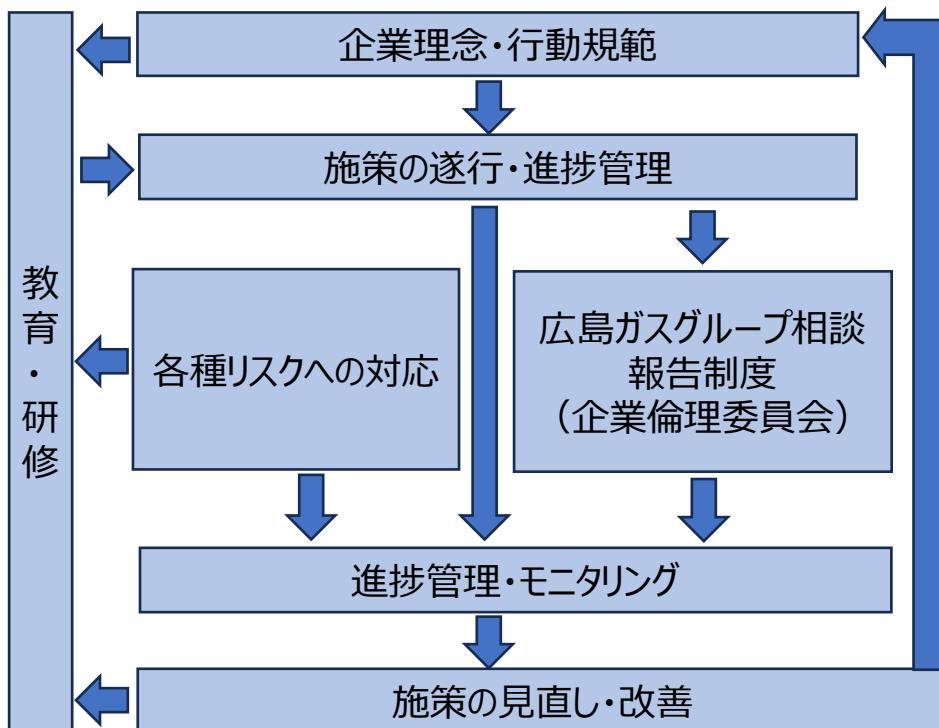


# ガバナンス・コンプライアンスの推進

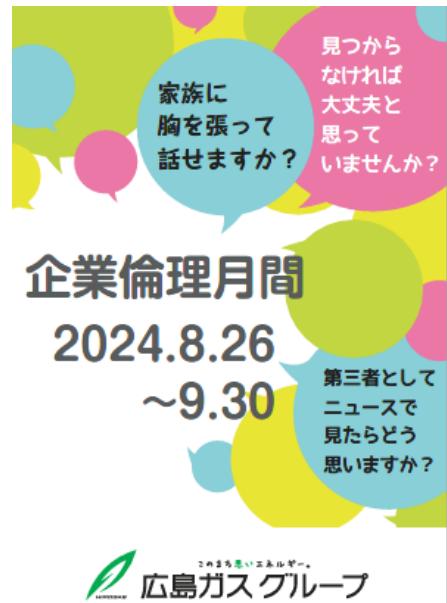
指標	重大な法令違反件数※	2023年度実績	0 件/年
目標 達成年度	重大な法令違反件数 0 件/年の継続		

※対象会社：広島ガスグループ

経営理念「**地域社会から信頼される会社をめざす**」を実現するため、下図のようなリスクマネジメント・コンプライアンス体制を構築し、広島ガスグループ役職員が法令や社会的規範を遵守し、良識ある公正な行動により、良き企業市民として地域社会から支持されることをめざしています。



社内啓発ポスター（2024年度事例）



詳細な体制についてはこちらをご覧ください  
[2024csr\\_all\\_mihiraki.pdf](https://www.hirogas.com/csr/all_mihiraki.pdf) P24



指標	重大な事故件数※ LNG確保・安定供給維持に向けた対応の充実化	2023年度実績	0 件/年
目標 達成年度	重大な事故件数 0 件/年の継続、原料在庫不足 0 件/年の継続		

## 【重大な事故件数0件ならびに原料在庫不足0件】

※対象会社：広島ガスグループ

ハード・ソフト対策により、重大な事故の発生防止およびLNG確保・安定供給維持に向けた取り組みを推進しています。

### 製造段階のハード対策

- 業界基準に基づき耐震設計基準を満たした設備設計の実施
- 津波が到達する可能性のある製造所では、現在想定されている津波高さに対応
- 適切な防消火設備の配備と特に重要な製造設備の予備機の設置、重要配管の2重化対策

### 製造段階（調達含む）のソフト対策

- LNG調達先の多様化、安全輸送・安全荷役の徹底
- 法定に加え、自主的基準による検査等の実施、経年劣化等に対する計画的メンテナンスの実施
- 緊急時対応訓練や保安人材育成のための教育を定期的に実施
- 日常点検実施に加え、ローカル5G等を活用したスマート保安による高度化・合理化を推進



巡回点検ロボット



スマートグラス



LNG船



指標	重大な事故件数※	2023年度実績	0件/年
目標 達成年度	重大な事故件数 0 件/年の継続		

※対象会社：広島ガスグループ

## 【重大な事故件数0件】

ハード・ソフト対策により、重大な事故の発生防止に向けた取り組みを推進しています。

### 供給段階でのハード対策

- 耐震性向上にむけた、経年埋設ガス管の入替
- 震度7クラスの耐震性を有する防災センター建設
- 供給保安機能を集約させ、都市ガス供給設備の圧力や輸送状況など、常時監視するシステムの構築

### 供給段階でのソフト対策

- 漏えいやガス設備の定期的な検査を実施
- 工事品質や保安レベルの維持・向上、安全文化構築のための保安技能、安全大会の開催
- 緊急時に備えた24時間受付・出動体制の整備
- 大規模地震やサイバー攻撃などを想定した訓練



保安指令センター



法定漏えい検査



保安技能大会



指標	重大な事故件数※	2023年度実績	0件/年
目標 達成年度	重大な事故件数 0 件/年の継続		

※対象会社：広島ガスグループ

## 【重大な事故件数0件】

安全にガスをご使用いただくため、定期点検やメンテナンスの実施、また安全型機器・ガス警報器の普及促進、安全使用の周知を通じ、事故の発生防止に向けた取り組みを推進しています。

## 消費段階での対策

- 定期点検とメンテナンス :ガス機器や設備の定期点検による、劣化や故障の早期発見
- 安全型機器の普及 :立ち消え安全装置や不完全燃焼防止装置搭載のガス機器への取替を推奨
- ガス警報器の設置 :ガス漏れの早期検知に向け、ガス機器の設置場所へガス警報器の設置を推奨
- 使用時の換気の徹底 :窓を閉め切ることが多い冬の時期など、定期的に換気を行うことの重要性周知
- 緊急時の対応策の周知 :ガス漏れや火災が発生した場合の緊急時対応策の周知



内管漏えい検査



消費機器調査



ガイドブック配布（安全使用の周知）



# 地域社会への貢献

指標	社会貢献活動実績 ※	2023年度実績	19,800人
目標 達成年度	着実な推進		

※環境・社会貢献に関する啓発・PR活動の参加人数

今後も地域の活性化・発展に資する取り組みを推進していく。



広島ガスの森 森林保全活動



広響ホットコンサート



広島インドネシア協会



このまち思いえがお食堂



バドミントン講習会



出張授業（ライフライン防災教室）

以上